

OTONANO ONGAKU SPECIAL 4 DAYS

富山市民プラザ 大人の音楽談義 10周年記念 ANNIVERSARY

DAY 1: Peter Barakan Ping-Pong DJ ~スライド天国へようこそ~

案内役: ピーター・バラカン / トークゲスト: 大江康太 ▶ ミニライブ: The Kota Oe Band

DATE 2022.03.12.Sat.

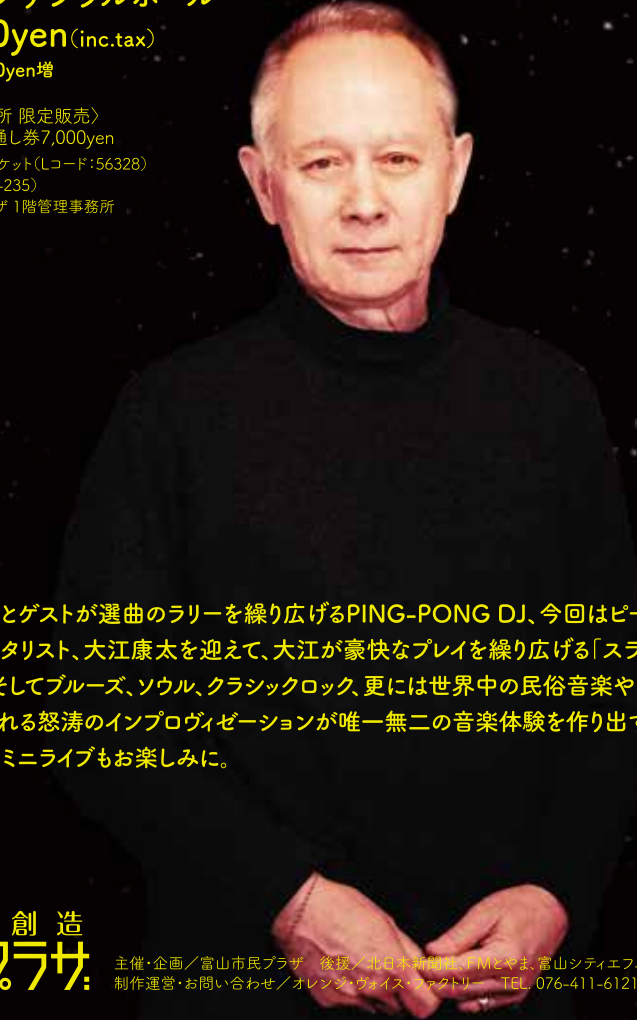
18:00 open / 18:30 start

PLACE 富山市民プラザ
4Fアンサンブルホール

TICKET 4,000yen (inc. tax)

*全席指定 *当日500yen増

〈富山市民プラザ事務所 限定販売〉
DAY1・DAY2の2日間通し券7,000yen
PLAYGUIDE/ローソンチケット(Lコード:56328)
チケットぴあ(Pコード:210-235)
アーツナビ、富山市民プラザ 1階管理事務所



ピーター・バラカンとゲストが選曲のラリーを繰り広げるPING-PONG DJ、今回はピーター・バラカンが近年一押しの日本人ギタリスト、大江康太を迎えて、大江が豪快なプレイを繰り広げる「スライドギター」をテーマにお送りいたします。そしてブルース、ソウル、クラシックロック、更には世界中の民俗音楽や宗教音楽の要素を織り交ぜながら展開される怒涛のインプロヴィゼーションが唯一無二の音楽体験を作り出す、大江康太率いるThe Kota Oe Band のミニライブもお楽しみに。

生活価値創造
富山市民プラザ

主催・企画/富山市民プラザ 後援/北日本新聞社、FMとやま、富山シティエフエム
制作運営・お問い合わせ/オレンジ・ヴォイス・ファクトリー TEL. 076-411-6121 MAIL. info@oravo.net

OTONANO ONGAKU SPECIAL 4 DAYS

富山市民プラザ 大人の音楽談義 10周年記念 ANNIVERSARY

DAY 2: 佐橋佳幸トーク&ライブ ~佐橋佳幸の“渋谷と僕と音楽と”~

案内役: 佐橋佳幸 / トークゲスト: 庄司明弘・SETA ▶ ミニライブ: 佐橋佳幸 feat SETA

DATE 2022.03.13.Sun.

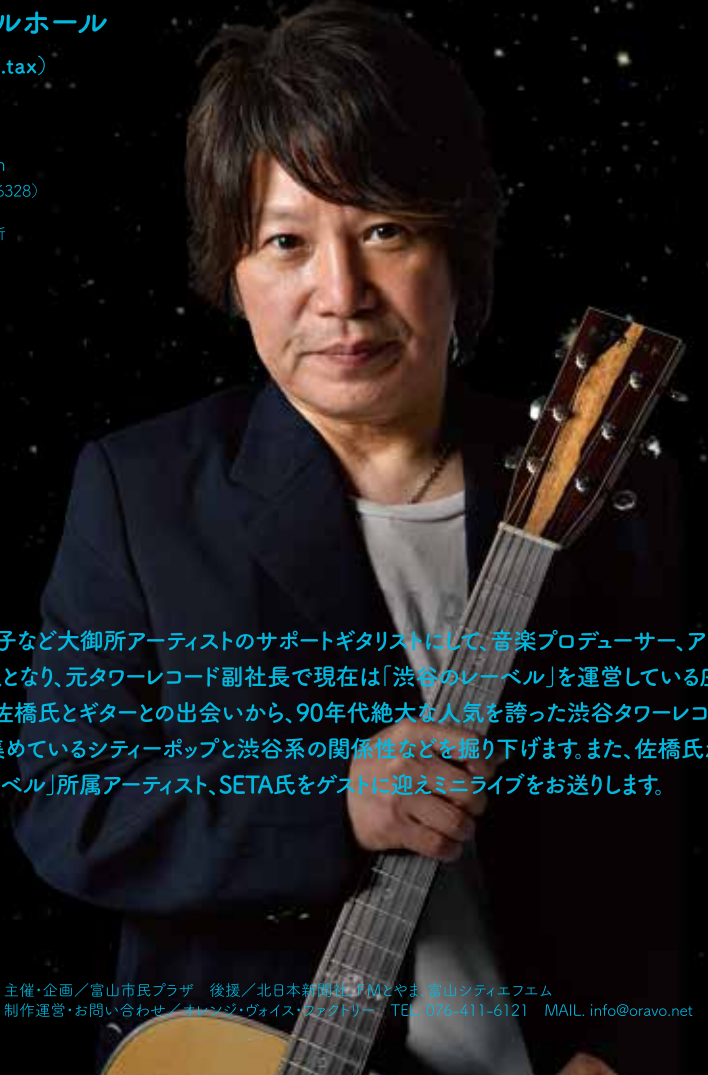
15:30 open / 16:00 start

PLACE 富山市民プラザ
4Fアンサンブルホール

TICKET 4,000yen (inc. tax)

*全席指定 *当日500yen増

〈富山市民プラザ事務所 限定販売〉
DAY1・DAY2の2日間通し券7,000yen
PLAYGUIDE/ローソンチケット(Lコード:56328)
チケットぴあ(Pコード:210-235)
アーツナビ、富山市民プラザ 1階管理事務所



山下達郎、小田和正、矢野顕子など大御所アーティストのサポートギタリストにして、音楽プロデューサー、アレンジャーの佐橋佳幸氏が案内人となり、元タワーレコード副社長で現在は「渋谷のレーベル」を運営している庄司明弘氏をトークゲストに迎え、佐橋氏とギターとの出会いから、90年代絶大な人気を誇った渋谷タワーレコードの話題を通して、現在注目を集めているシティポップと渋谷系の関係性などを掘り下げます。また、佐橋氏がプロデュースしている「渋谷のレーベル」所属アーティスト、SETA氏をゲストに迎えミニライブをお送りします。

生活価値創造
富山市民プラザ

主催・企画/富山市民プラザ 後援/北日本新聞社、FMとやま、富山シティエフエム
制作運営・お問い合わせ/オレンジ・ヴォイス・ファクトリー TEL. 076-411-6121 MAIL. info@oravo.net

OTONANO ONGAKU SPECIAL 4 DAYS

富山市民プラザ 大人の音楽談義 10周年記念 ANNIVERSARY

DAY 3: 鈴木茂スペシャルライブ

鈴木茂 (Gt.Vo) ・H.U (Gt.Cho) ・伊藤望 (Ba) ・上坂朋佑 (Dr) ・杉本侑優 (Key)

DATE 2022.03.18.Fri.

18:30 open / 19:00 start

PLACE 富山市民プラザ
4Fアンサンブルホール

TICKET 5,500yen (inc. tax)

*全席指定 *当日500yen増

PLAYGUIDE/ローソンチケット(Lコード:56328)
チケットぴあ(Pコード:210-235)
アーツナビ、富山市民プラザ 1階管理事務所



音楽談義のスタートから数回ゲストが登場している日本代表するスーパーギタリスト・鈴木茂氏のライブを開催!直近では小原礼、林立夫、松任谷正隆と「SKYE」を結成し、アルバムをリリースするなど更なる活動の幅を広げています。今回は音楽談義10周年を記念し、北陸を代表するミュージシャン:H.U氏を中心にフルバンドで迫力あるサウンドをお送りします。

生活価値創造
富山市民プラザ

主催・企画/富山市民プラザ 後援/北日本新聞社、FMとやま、富山シティエフエム
制作運営・お問い合わせ/オレンジ・ヴォイス・ファクトリー TEL. 076-411-6121 MAIL. info@oravo.net

OTONANO ONGAKU SPECIAL 4 DAYS

富山市民プラザ 大人の音楽談義 10周年記念 ANNIVERSARY

DAY 4: 吾妻光良・渡辺康蔵・早崎詩生 from 吾妻光良 & The Swinging Boppers ~ブルースといっても暗くない! ジャンプ、ジャイヴって?~

案内役: 吾妻光良 & 渡辺康蔵

▶ ミニライブ: 吾妻光良 (Vo, Gt) ・渡辺康蔵 (Sax, Vo) 早崎詩生 (P) from 吾妻光良 & The Swinging Boppers / サポート: 岡本勝之 (B)

DATE 2022.03.19.Sat.

18:00 open / 18:30 start

PLACE 富山市民プラザ
4Fアンサンブルホール

TICKET 4,000yen (inc. tax)

*全席指定 *当日500yen増

PLAYGUIDE/ローソンチケット(Lコード:56328)
チケットぴあ(Pコード:210-235)
アーツナビ、富山市民プラザ 1階管理事務所



日本随一のジャンプ・ブルースバンド、「吾妻光良 & The Swinging Boppers」の 吾妻光良 (Vo, Gt) 渡辺康蔵 (Sax, Vo)、そして早崎詩生 (P) が今回イベントのための小編成スペシャルユニットとして、バックバンドとは一味違った演奏を展開。また、様々なジャンルの音楽に造詣の深いメンバーならではの、ジャンプ/ジャイヴのサウンドと歌われる歌詞の世界の徹底分析により、ブルースとジャズを深く掘り下げる120分!

生活価値創造
富山市民プラザ

主催・企画/富山市民プラザ 後援/北日本新聞社、FMとやま、富山シティエフエム
制作運営・お問い合わせ/オレンジ・ヴォイス・ファクトリー TEL. 076-411-6121 MAIL. info@oravo.net

O T O N A N O O N G A K U D A N G I

10th ANNIVERSARY SPECIAL 4DAYS

富山市民プラザ
大人の音楽談義 10周年記念

[DAY-1] 03.12. Sat.

DAY 1

Peter Barakan Ping-Pong DJ ～スライド天国へようこそ～

▷ピーター・バラカン

1951年ロンドン生まれ。ロンドン大学日本語学科を卒業後、1974年に音楽出版社の著作権業務に就くため来日。現在フリーのブロードキャスターとして活動、「バラカン・ビート」(インターFM)、「ウィークエンド・サンシャイン」(NHK-FM)、「ライフスタイル・ミュージアム」(東京FM)、「ジャパノロジー・プラス」(NHK BS1)などを担当。著書に『ロックの英詞を読む～世界を変える歌』(集英社インターナショナル)、『ラジオのこちら側』(岩波新書)、『わが青春のサウンドトラック』(光文社文庫)、『ピーター・バラカン音楽日記』(集英社インターナショナル)、『魂(ソウル)のゆくえ』(アルテスパブリッシング)、『ぼくが愛するロック 名盤240』(講談社+α文庫)、『ロックの英詞を読む』(集英社インターナショナル)、『猿はマンキ、お金はマニ』(NHK出版)などがある。2014年から小規模の都市型音楽フェスティバルLive Magic(<https://www.livemagic.jp/>)のキュレーターを務める。ウェブサイト <https://peterbarakan.net/>



▷The Kota Oe Band

東京を中心に活動中のジャムバンド。ブルース、ソウル、クラシックロック、更には世界中の民俗音楽や宗教音楽の要素を織り交ぜながら展開される怒涛のインプロヴィゼーションが唯一無二の音楽体験を作り出す。これまでに国内外のトップミュージシャンとの共演を重ね、2019年には"Peter Barakan's LIVE MAGIC!"に出演しそのパフォーマンスが反響を呼んだ。



[DAY-2] 03.13. Sun.

DAY 2

佐橋佳幸トーク&ライブ～佐橋佳幸の“渋谷と僕と音楽と”

▷佐橋佳幸(さはし・よしゆき)

1961年 東京都出身。1983年 ロックバンド“UGUISS”でエピック・ソニーよりデビュー。解散後はセッション・ギタリストとして、渡辺美里、小田和正、藤井フミヤ、福山雅治、桑田佳祐、坂本龍一、佐野元春、矢野顕子、山下達郎等、数え切れないほどのレコーディングやコンサートツアーに参加、自身でもソロ、小倉博和とのギターデュオ「山弦」、Dr.kyOnとのユニット「ダーズリン」等、ティンパン&ナイアガラ系のレジェンドから新世代のアーティストまで世代を超えたコラボレーションを展開中。愛器はフェンダー・ストラトキャスターとギブソンJ-50。



▷庄司明弘(しょうじ・あきひろ)

1985年、作詞活動開始し、1987年以降は、音楽制作/アーティストマネジメント会社や楽曲データベース会社、2005年からタワーレコード株式会社、ナップスター・ジャパン株式会社の経営に参加。その後、新規事業や新規サービスの立ち上げに関りながら、2016年、渋谷のレーベル合同会社を佐橋佳幸氏と設立。現在は一般社団法人渋谷区観光協会などのアドバイザーも務めている。



▷SETA

1993年 岡山県生まれ。愛犬につけていたアイヌ語でイヌという意味の「SETA(セタ)」をアーティストネームとし、14歳からシンガーソングライター活動を開始。教育学部美術科卒業後は、音楽のみならず「note」での小説発表や描き下ろしイラストによる「ヨコガオ展(渋谷 ストリートギャラリー)」を渋谷の街中ビジョンにて開催。現在は、毎月の新曲発表と佐橋氏とのフリーライブを続けている。



[DAY-3] 03.18. Fri.

DAY 3

鈴木茂 スペシャルライブ

▷鈴木茂(すずきしげる)

1951年、東京都生まれ。1969年、細野晴臣に誘われ(はっぴいえんど)に加入。日本ロックの伝説(はっぴいえんど)は3枚の名盤を発表し解散。1974年、単身LAに渡りソロアルバム「BAND WAGON」を制作。帰国後アルバムリリースに合わせて鈴木茂&ハックルバックを結成し全国ツアーを行う。その後(ティン・パン・アレー)のメンバーとして数多くのセッション活動を重ね、2006年時点で588枚ものアルバムレコーディングに参加し、スタジオワーク、LIVEサポート、アレンジャー、プロデューサーとしても活躍。2018年12月31日、NHK紅白歌合戦に松任谷由実のバックバンドで出演。2021年には小原礼、林立夫、松任谷正隆と「SKYE」を結成しアルバムをリリース。今年は更なるライブ活動と新たなソロアルバムの制作を予定。



▷H.U.(エッチュー)

ギター・コーラス
1977年、グレッグ・オールマン来日公演の前座を務める。2018年 今剛、Mac清水、林立夫等の協力で作成した「Tales From Rabbit Forest」リリース。



▷伊藤望(いとうのぞむ)

ベーシスト
ニューヨーク滞在中にブラックミュージックと交流を深め、ジャズ、ゴスペル、ファンクなど多数のセッションに参加。2011～2013年 KANAZAWA JAZZ STREET参加。



▷上坂朋佑(うえさかともすけ)

ドラマー・パーカッショニスト
2011年、舞台「Music in Museum by 出光」、2018年和洋折衷ユニット「玉響」で短編映画「フレル。~feel~」へ出演など。



▷杉本侑優(すぎもとゆうゆう)

キーボードプレイヤー
幼少の頃よりヤマハ音楽教室で学び、高校在学中にバンド活動を開始。現在ヤマハ講師、キーボディストとして幅広く活動中。



[DAY-4] 03.19. Sat.

DAY 4

吾妻光良・渡辺康蔵・早崎詩生 from 吾妻光良 & The Swinging Boppers ～ブルースといっても暗くない! ジャンプ、ジャイヴって?～

▷吾妻光良(あづまみつよし)

1956年東京・新宿生まれ。兄の影響でギターを弾き始め、1975年前後の「ブルースを聞かない者は人間ではない」という大ブルース・ブームにやられ某大学のロック・サークルで、ブルースまみれの青春を送る。ベニヤ板一枚を隔てたジャズ・サークルのベース弾きと頻りに飲みに行く様になり、彼のサークルの後輩達と大編成のブルース系バンドThe Swinging Boppersを卒業記念に一回だけ結成したらやめられなくなり、結成42年になってしまった。



▷渡辺康蔵(わたなべこうぞう)

ジャズ・プロデューサー。早稲田大学モダンジャズ研究会出身。ソニーミュージックにて日野皓正、ケイコリー、TOKU などのプロデュースを経て、小説「ジャズメガネの事件簿」などの執筆活動の他、WEB ラジオ「今夜も大いトークス/センチなジャズの旅」のパーソナリティも務める。吾妻光良 & The Swinging Boppersのサクソ奏者としても活動中。東京都認定ヘブン・アーティスト。



▷早崎詩生(はやさきしお)

1960年生まれ。高校時代に名古屋でプロGRESSIVE・ロックバンド「処女地」を結成。ジャズ喫茶でマル・ウォルドロンを聞き、ピリー・ホリデイに憧れ、上京後ジャズピアノを弾き始める。下宿していた高円寺で「ブルース以外は音楽ではない」という悪い友達たちにそそのかされブルースを始める。ハイタイド・ハリス・ブルース・バンドを経て、ローラーコースター、吾妻光良 & The Swinging Boppersに加入。現在に至る。



▷岡本勝之(おかもとかつゆき)

1960年富山生まれ高岡市在住。社会人バンド「フィールド・ハラー・ジャズ・オーケストラ」バンドマスターとして国内外のジャズ祭に出演。富山シティエフェム「JAZZ CITY」のパーソナリティーを24年にわたり務めている。

大人の音楽談義ヒストリー

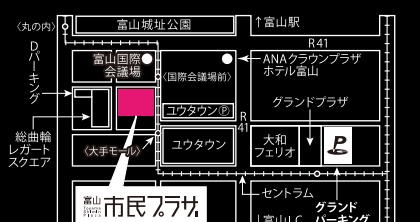
Otonano Ongaku Dangi history

2012	1960年代の英国音楽事情 ピーター・バラカン/モーガン・フィッシャー これだけは聴いてほしい、ロックの偉大な歴史 ピーター・バラカン/和田博巳/告井延隆 世界音楽巡り(スライドギター特集) ピーター・バラカン/鈴木茂/高田澣	2017	ボブ・ディランは何を歌ってきたのか 萩原健太/東京ボブ・ディラン 渋谷ロック天国、70年代ワナーのLA〜レーザータンテラで聴くロック名盤 ピーター・バラカン/白井ミト
2013	音楽談義 シーズン2 ピーター・バラカン/完熟トリオ(小坂忠、鈴木茂、中野督夫)	2018	渋谷系とその周辺の90年代の音楽 カジヒデキ/川崎大介 Ping-Pong DJ ~60年代英国音楽よもやま話~ ピーター・バラカン/曾我部恵一
2014	CROSSROAD - 視野と聴覚の出会いとこころ - 井上鑑/おたか静流 ジャケット・デザインから聴く音楽 小西康陽/信藤三雄 My Favorite Guitarists ピーター・バラカン/久保田麻琴/濱口祐自	2019	ワインディング・ロード50年~鈴木茂が語る「はっぴいえんど」 鈴木茂/湯浅学/H.U Ping-Pong DJ ~アイランド・レコード祝60周年! ピーター・バラカン/直枝政広
2015	ナイトフライ~録音芸術の作法と鑑賞法(ドナルド・フェイゲン研究) 雷田ラボ(雷田恵一)/唐木元 Ping-Pong DJ ピーター・バラカン/ティビッド・ラルストン&メリー(具志 恵)	2020	ぼくがどうしても手放せない21世紀のアメリカン愛聴盤 ピーター・バラカン/田中名鼓美
2016	プリンス・サウンドの研究と実践 西寺郷太/SWING-O		

生活価値創造 富山市民プラザ

富山県富山市大手町6-14
TEL 076-493-1313
<https://www.siminplaza.co.jp>

●当日の駐車場割引サービスはございませんのでご了承ください●JR富山駅より徒歩約15分、自動車約5分●JR富山駅よりセントラムで約8分「大手モール」下車●バスで「総曲輪」または「城址公園前」下車徒歩3分●富山空港から約7km(自動車約15分)●北陸自動車道富山インターから約4km(自動車約10分)



【注意事項】 ~新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、以下の注意事項に同意いただける方のみチケットをご購入ください~

- ① イベント当日、つぎに1つでも当てはまる方はご来場をお控えください。
 - 体温が37.5℃以上ある方
 - だるさ(倦怠感)、息苦しさがある方
 - のどの痛み、咳、下痢・味や匂いを感じない等の症状がある方
 - 新型コロナウイルス感染症の陽性と判明した者との濃厚接触がある方
 - 同居家族や身近な知人に感染の疑われる者がいる方
- ② 会場ではつぎのことに協力をお願いします。
 - ご来場の際はマスクを着用してください。
 - 入口での検温チェック、手指の消毒をお願いします。
 - 入場待ちやトイレなどの列にお並びの際は間隔を取り、大声での会話はご遠慮ください。
 - 現場スタッフの誘導および指示に従ってください。
 - スタッフの指示に従っていただけない時には、退館いただく場合がございます。